



くろみね 黒山峯

やすらぎ能登通信 第74号（令和3年4月号）

〒927-1222 珠洲市宝立町鵜飼 6-20 番地
TEL・FAX (0768) 84-1014

上の写真はさくらと見附島、そして富山湾越しに浮かび上がる立山連峰です。この地ならではの素晴らしい風景です。さくらは春限定ですが、立山連峰は1年を通して見ることができます。この地では立山連峰がくっきり見える日の翌日は天気が悪いという言い伝えがあります。東側に見える立山連峰は「朝焼けがきれいな日は雨が降る」と同じように、能登半島からは東側に位置しているのと同様関係があるようです。さて、令和3年度が始まりました、今年度もやすらぎ教室としての役割を果たすために関係機関と連携した活動を行います。よろしくお願いいたします。

令和3年度やすらぎ能登教室スタッフ

室長 角 秀明（能登高等学校 校長）

副室長 屋敷 秀樹（能登高等学校 教頭）

相談員 佐道 正春

指導員 府波 美智子

スーパーバイザー（SV）

スクールソーシャルワーカー（SSW）

竹林 勇祐（公認心理師）

高橋 直美（精神保健福祉士）

吉田 由紀子（穴水町社会福祉協議会）

やすらぎ能登教室 室長挨拶

室長（石川県立能登高等学校長） 角 秀明

本年度もやすらぎ能登教室室長を併任させていただきます。よろしくお願いいたします。

「学校へ行きたいけれど登校できない」、「登校しようとするとう体の調子が悪くなってしまう」、「心配事や不安、悩みがあつて学校へ行かれない」など、やすらぎ能登教室は、こんな思いをして学校に行かれないでいる珠洲市・能登町内の生徒が、学校に籍を置いたまま通室し、自分のペースで学習したり様々な体験活動をしたりする教室です。本室では、一人ひとりの悩みを受け止め、様々な活動を通して学校生活に戻れるようにお手伝いしています。

本室には相談員・指導員の2名が所属し、その支援にあたっています。また、月に1回、スクール・ソーシャル・ワーカー（SSW）やスーパー・バイザー（SV）が来室し、相談に応じています。本人のみならず、保護者の方だけの面談も可能ですので、遠慮なさらずにご相談ください。

このように、やすらぎ能登教室では、生徒の学校復帰をめざし、教育相談を含めた総合的指導を行なっています。指導にあたっては、学校や家庭との連携を大切にしながら、一人ひとりに応じた指導をしていきますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

この度、副室長を仰せつかりました屋敷です。よろしくお願いいたします。この冬は近年まれに見る大雪で、屋根雪の直撃を受けた我が家の庭木は、何本も枝が折れました。でも、春先になり、一斉にあおい芽や色とりどりの花を咲かせています。そんな植物の様子を見てると、「私も頑張ろう」という気持ちになっています。でも、いつも春先のように穏やかな日々が続くわけではありません。雨が全く降らず、土が乾ききってしまったとき、害虫に芽や葉が食い荒らされてしまったときのように心ざわついたり不安を感じたりするときは、やすらぎ能登教室にお越しください。人生経験豊かなスタッフが、皆さんを優しく包み込んでくれます。

お知らせ（今後の予定）

スーパーバイザー：SV 竹林 勇祐 先生

面談は原則毎月第1月曜日14：00～17：00に行っています。

4月相談日 4月 19日（月）14：00～17：00

5月相談日 5月 10日（月）14：00～17：00

スクールソーシャルワーカー：SSW 高橋 直美 先生

吉田 由紀子 先生

5月相談日 5月 13日（木）14：00～17：00

不登校の相談や悩みを十分聞いて適切にアドバイスされます。

学校生活に適應できない子どもに関わる指導・支援のあり方等について相談会を開催しています。悩みを抱え込まず、話を聞いてもらうだけでも気持ちが楽になります。また、不登校・引きこもり・いじめ・非行・性格等で悩みや気になることがありましたら、電話相談も受け付けています。（相談については、小中学生も対象としています）

「相談状況」

	29年度	30年度	R1年度	R2年度
来所相談	87	226	596	265
出張相談	0	11	6	14
電話相談	64	69	54	239
合 計	238	306	656	518